スクールリポート

SCHOOL REPORT 47
学校生活の一コマを紹介

今回は、小学校での、『いずみ遊びランド』で魅力ある学校づくりに取り組む様子と、春の遠足の様子をご紹介します。

●学校教育課☎23局3679

泉小学校「魅力ある学校づくり」
笑顔がいっぱい！『いずみ遊びランド』

泉小学校の校庭には、大きな松がたくさん立ち並び、その木の下に『いずみ遊びランド』があります。これは、平成23年６月に魅力ある学校づくり事業で整備したもので、のぼり棒、うんてい、ブランコなどの遊具がある〝遊び場〟です。

中でも一番人気は、砂場です。ジャングルジムの上から滑るすべり台があり、そこから滑り降りると砂場に到着。子どもたちは、「足湯！足湯！」と言いながら、近くの観察池からバケツで水を運んできて、足湯を作っていました。また、「だんご屋だよ」と、かわいいどろだんごを仲良く並べる姿や、砂山にあちらこちらからトンネルを掘る姿も見られました。

遊びを通して、子どもたちが協力したり、体力づくりができたりすることを期待しています。

●大人気の砂場では、たくさんの子が遊びます

●観察池から水を運び、足湯を作ったよ

●甘くておいしいイチゴを食べました

●校区探検で、もっと〝大草〟が好きになったよ

大草小学校「春の遠足」
縦割り班活動で仲良しになろう！

大草小学校の春の遠足は、全校児童による縦割り班で行っています。今年は４月17日に行い、午前中は校区にある観光農園で、大草保育園の園児や熟年友の会（地元の老人会）の方々と一緒にイチゴ狩りを楽しみました。甘い香りに包まれたハウスの中で、イチゴを頬張りながら、「甘いね。おいしいね」とみんな大喜びでした。

午後は、地域への親しみを深めるために、校区探検に出かけました。大草市民館や大泉寺、本郷神社などを周り、各ポイントでクイズやゲームを行いながら、得点を競い合いました。探検の途中では、歩き慣れない１年生に「足は痛くない？」「もう少しで着くからね」と高学年が優しく声を掛けたり、手をつないで歩いたりする姿が見られました。

どの班も学校に到着するまでには、上級生も下級生もすっかり打ち解け、仲良くなることができました。